

いきいき
取材レポート

絵手紙クラブ 楽絵会

絵手紙クラブ 楽絵会を取材！講師の南中千枝子さんと会の皆さんに、お話を聞かせていただきました。

絵手紙クラブ 楽絵会って？

絵手紙愛好家が集まり、講師の南中さんの指導を受けながら楽しく絵手紙を制作しています。昨年度は、協働センターや市内高齢者施設で作品展も行いました。

- ・活動場所 : まちづくり協働センター制作室
(キッピーモール6階)
- ・活動日 : 毎月第2水曜日
- ・連絡先 : 079-563-0828
(世話人・辻さん)

※活動日は変更になる場合があります。



▲現在、60~70代の11名で活動中。
メンバー募集中!!初心者も大歓迎!



絵手紙とは？

絵の上手い下手は関係ありません。絵心が無くても大丈夫。描き方に決まりもありません。回を重ねていくことで徐々にその人らしさの出ている作品になっていきます。同じものを題材にして描いても、世代により色遣いが異なり、作者の生き様や人生経験が作品に表れるのも絵手紙のおもしろいところ。

絵、それに添える言葉、落款印の3つが揃って一つの作品に仕上がります。絵手紙は、絵と短い言葉の中に相手を思いやる気持ちが詰まった人と人を繋げる素敵な贈り物。心を込めて描いた絵手紙は、人の心を救い救われるものです。

会のメンバーに聞きました！

「絵手紙、楽しんでいますか？」

- ★物を真剣に見る時間が増えた。見る世界が広がりました。
- ★絵手紙は、下書き無しの一発勝負だけど、「失敗」がないところがいい！描き足したり色を重ねたりしていくことで作品が生き返ります。
- ★仲間で集まると楽しい♪他の人の作品を見ると、自分も頑張ろうという気持ちになる。
- ★孫に送るのを楽しみに描いています。



取材を終えて

「人に忘れられない人になってください」という先生の一言が印象に残りました。自分のことを忘れず気にかけて絵手紙を送ってくれる人がいる、絵手紙を送りたいと思う人がいることって幸せですね。
(取材/いきがい応援プラザ~HOT~)